

# 甲第(68号証)-1



こなみひでお  
@konamih

フォローする



「再現した実験データ」は一般参加の研究会でただ発表しただけ。そこでは誰の興味も惹かないようなお粗末な内容。それでも正しいというのなら学会誌に査読論文を掲載されてから議論したらよい。そうでない限りはただのクズ紙。

浅学俊郎 @sengakut

ナノ銀によって放射線量が下がるという実験結果を得、さらに何度繰り返しても再現するとき、「この実験事実を認識しながら追究しない」方が悪質だと思います。百年後に断罪されかねません。 [twitter.com/itallmatuzaki/...](https://twitter.com/itallmatuzaki/)

50  
リツイート

28  
いいね



22:35 - 2016年7月28日



50



28

© 2017 Twitter Twitterについて ヘルプセンター 規約 プライバシーポリシー クッキー 広告について



こなみひでお  
@konamih

フォローする

こういうクズ発表で「ナノ銀で除染した。そのメカニズムを考察するぞ」とやっているわけで、その前に他の研究者が手を出してみたくなるような再現性のあるデータを揃えろといいたい。読んでいるとエネルギー保存則も無視した話で頭がくらくらする。

元東北大大学院工学研究科<sup>1)</sup> 遠崎道<sup>1)</sup>, 阿部直男<sup>2)</sup>, 鶴田斗満<sup>2)</sup>  
元東京衛生試験所ホタル生態館<sup>3)</sup>, 日本大学生物資源科学部研究員<sup>4)</sup> IWASAKI, Shin, ABE, Norio, AYABE, Takuji

### 1.はじめに

2011年5月～11月の第2著者阿部らによる6セシウム含有土壌試料（円形タッパー容器入り）への1～5mm粒径土壌（ナノ銀）担持コラーゲン液等の少量散布前と直後から一日一回の系統的な放射計測値の変化（本会既報（P-18, 2013）；下図）は大略指數関数的で、一次化学反応に似た特別な振舞の存在を示唆している。3土壌のヶ月過ぎの値はほぼBGレベルである。本現象が試料準備や計測上の間違い・勘違い、遮蔽効果、放射性物質の試料内での移動、外への飛散等による“偽”現象ではないとの確認は概ね済んでいる。さらに本質に迫るには機器の仮説設定が不可欠で、その二択：崩壊半減期と拡張変換の内、当面の最有力候補として、ナノ銀の事例はこれまでなさそうだが、後者に直結し、世界の諸実験の成果集積により近年認知度が高まってきている“低エネルギー核反応” LENRを挙げる。

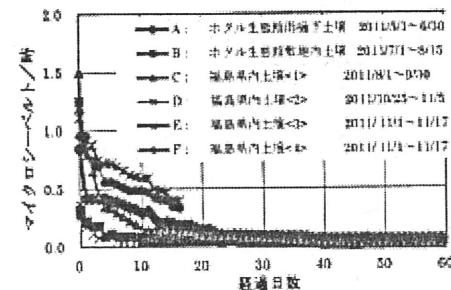
### 2. LENRとの整合性

例えば Widom-Larsen は LENR 実験データ豊富なナノ構造 Pd を例に、表面プラズモン共鳴 (SPR) をベースにした理論構築している<sup>5)</sup>。ナノ想は強い SPR を示す代表である。

我々の  $\gamma$ 線波高分析器を用いた種々の土壌検証実験では、 $^{134}\text{Cs}$  と  $^{137}\text{Cs}$  の減少率に微妙な差を見せる場合もあったが、ほぼ同程度で核種依存性が小であることや、明確な新規ガマ線出現が確認できることは LENR と整合する。LENRなら Cs に特異的とする摂取ではなく、加理肥料試料で試すと Cs が 6ヶ月で數 10% 減少した（本会 1aIII-01, 2013）。さらに用いた加理試料成分等の確認のため依頼した複数分散型重光 X 線元素分析結果（1例のみ）では、元素組成分析結果に対し上記のナノ銀加理試料は少なくとも K と S に減少と相互比率の変化がみられ、Cl が有意に増加していた。

### 3. “反応”的因止要因

上回などを見て、皆が汚染土壌にナノ銀を撒ければセシウム被量が低下すると思い込んだ。しかし、2012 年頃から土壌を用いた数々の実験では線量低減率が大幅に低下し、時には停滞する場合が増えてきた。LENR の基本的成立要件の Cs とナノ銀の“接触”<sup>6)</sup> が崩れているためと推測した。土壌の複雑さに困惑したが、土壤学会 HP から、土壤に沈着した Cs には、イオン交換型（誤謬像）、有機物結合型、粘土鉱物等との強固な結合態の 3 様があり、かつ時間とともに強固な結合態に進むこと、原子力機構福島第一原発事故におけるナノ銀撒きによる放射能漏れ抑制効果の報告を読み、これらとの結合



甲第 168 号証  
-3



こなみひでお  
@konamih

フォローする



20代30代の人生で一番エネルギーのあるときに死ぬ思いで研究して論文を欧文誌に投稿してリジェクトされて書き直し、その業績の上に学位論文を書いた人の苦労なんて、阿部木タル博士にはわかりませんよ。

2  
リツイート

7  
いいね



9:35 - 2017年3月24日 場所: 京都 京都市 上京区



返信 2



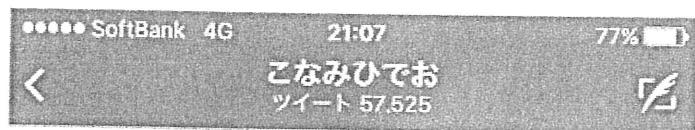
7



返信をツイート

# 甲第 168 号証

- 4



ツイート ツイートと返信 メディア いいね

あなたが尊敬する阿部博士の学術論文でち

ゃんとしたジャーナルに載ったものを挙げ  
てみてください。理系で博士号を取る人間  
は、名の通った英文の論文誌に論文が掲載  
されているのです。もちろん私もです。阿  
部さんはそんな業績はありませんよ。彼の  
言行は放射線でも生態学でもデタラメで  
す。

ホタル周辺板橋考 @hotaru\_shuhen

一言いわせて貰えば、多分ご自身の専  
門分野でないであろう、にも関わらず  
一方を専門家と評価し、逆に一方を否  
定することがなぜ出来るのか?  
僕は板橋の実績から優れた専門家と...

← ↑ 30 ↓ 22 →